

事業番号	05 09 03	事業改善シート(令和3年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	認知症施策総合推進事業	部局	健康福祉部	課・室	介護支援課		
		実施期間	S47 ~	E-mail	kaigo-shien@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)							
8つの重点目標	⑦健康長寿日本一を維持						
総合的に展開する重点政策	4-2 ライフステージに応じた健康づくりの支援 4-3 医療・介護提供体制の充実						
	4-4 生命・生活リスクの軽減						

## 1 事業の概要

事業の現状・ 目指す姿 (予算編成時) 及び実施内容	<b>【現状】</b>
	・平成30年には65歳以上の高齢者の約7人に1人が認知症と推計されており、2025年には65歳以上高齢者の約5人に1人が認知症高齢者になると見込まれている。 ・認知症の発症を遅らせ、認知症になっても希望を持って日常生活を過ごせる社会を目指し、認知症の人や家族の視点を重視しながら「共生」と「予防」を車の両輪として施策を進めることが求められる。
	<b>【目指す姿】</b> 医療・介護の連携による総合的な支援や、地域住民の理解・協力のもとで、認知症の人、及びその家族の意思が尊重され、住み慣れた地域で自分らしく暮らせる社会を目指す。
	<b>【実施内容】</b> 未設置圏域(長野圏域)における認知症疾患医療センターの指定、県の認知症対策を医療・福祉・介護の連携による統合的な施策の検討。地域医療の支援として医療関係者への研修会の開催、若年性認知症コーディネーターの設置・運営、市町村への取り組み支援

指標の状況及び目標値 [▲:改善、▼:悪化、→:変化なし、—:数値なし]									
No	成果指標	単位	R1年度	R2年度	推移	R3年度	推移	R3年度 目標値	達成 状況
1	認知症対応力向上研修修了者数(看護職員)	人	427	427	→	505	▲	700人	未達成
2									
3									
4									
5									

区分(単位:千円)	R1年度	R2年度	R3年度
前年度繰越額			
当初予算額	44,632	68,281	68,273
補正予算額			
合計(A)	44,632	68,281	68,273
うち一般財源	21,557	33,034	33,017
決算額(B)	40,184	53,813	57,374
職員数(人)	2.0	2.0	2.0

成果指標 及び目標値 の設定理由	1.認知症高齢者に対する充実した医療体制の整備のため成果目標に設定(長野県高齢者プラン) 2. 3. 4. 5.
達成状況 の分析	1.オンライン研修会の実施により、令和3年度～の5年度の目標値(700人)に向けて研修修了者数の増加を図ることができた。 2. 3. 4. 5.

主な取組	<p><b>認知症疾患医療センター(地域型、連携型)の指定</b> 令和4年4月1日に、栗田病院及び県立木曽病院を新たに指定 長野医療圏域に認知症疾患医療センターを設置したことにより県内二次医療圏にすべてにセンターを設置達成</p> <p><b>医療・福祉・介護の連携による総合的な施策の検討</b> 認知症施策推進懇談会及び認知症疾患医療センター連携会議の実施</p> <p><b>各職種の認知症対応力向上研修の実施</b> 薬剤師向け認知症対応力向上研修、認知症サポート医養成研修等の開催</p> <p><b>若年性認知症施策コーディネーターの設置による支援</b></p>
------	---

## 2 今後の事業の方向性

	課題等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	地域包括ケア体制を支える柱となる認知症地域支援推進員の活動がより効果的となる必要がある。	市町村における認知症初期集中支援チームや認知症疾患医療センター、かかりつけ医等の更なる質の向上を図り連携強化を図っていく。

事業名	認知症施策総合推進事業	部局	健康福祉部	課・室	介護支援課
-----	-------------	----	-------	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
1	認知症施策総合推進事業	40,184 千円	53,813 千円	57,374 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	認知症地域支援施策推進事業	直接	認知症施策推進懇談会及び認知症疾患医療センター連携会議(オンラインで各1回)を開催
2	認知症予防県民運動推進事業	直接	認知症高齢者対策・高齢者虐待防止啓発に関する新聞広告(全3回)
3	認知症地域医療支援事業	直接	病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修など、各種研修会の実施(オンラインで1回)
4	認知症地域医療支援事業	委託	・薬剤師向け認知症対応力向上研修の開催【1回】 【委託先:(一社)長野県薬剤師会】 ・認知症サポート医養成研修の開催(県費で1名受講) 【委託先:国立研究開発法人国立長寿医療研究センター】
5	若年性認知症施策推進事業	委託	若年性認知症コーディネーターを設置し、関係者ネットワークの構築、支援関係者研修会、個別電話相談、本人ミーティング、本人・家族支援プログラムを行った。 【委託先:(特非)長野県在宅老所・グループホーム連絡会】
6	認知症疾患医療センター運営事業	補助金	認知症疾患専門相談、鑑別診断、地域との連携を行う、認知症疾患医療センターを運営(9カ所)
7	認知症疾患医療センター設置検討会議	直接	認知症疾患医療センターの新規指定先として栗田病院及び木曽病院を選定。